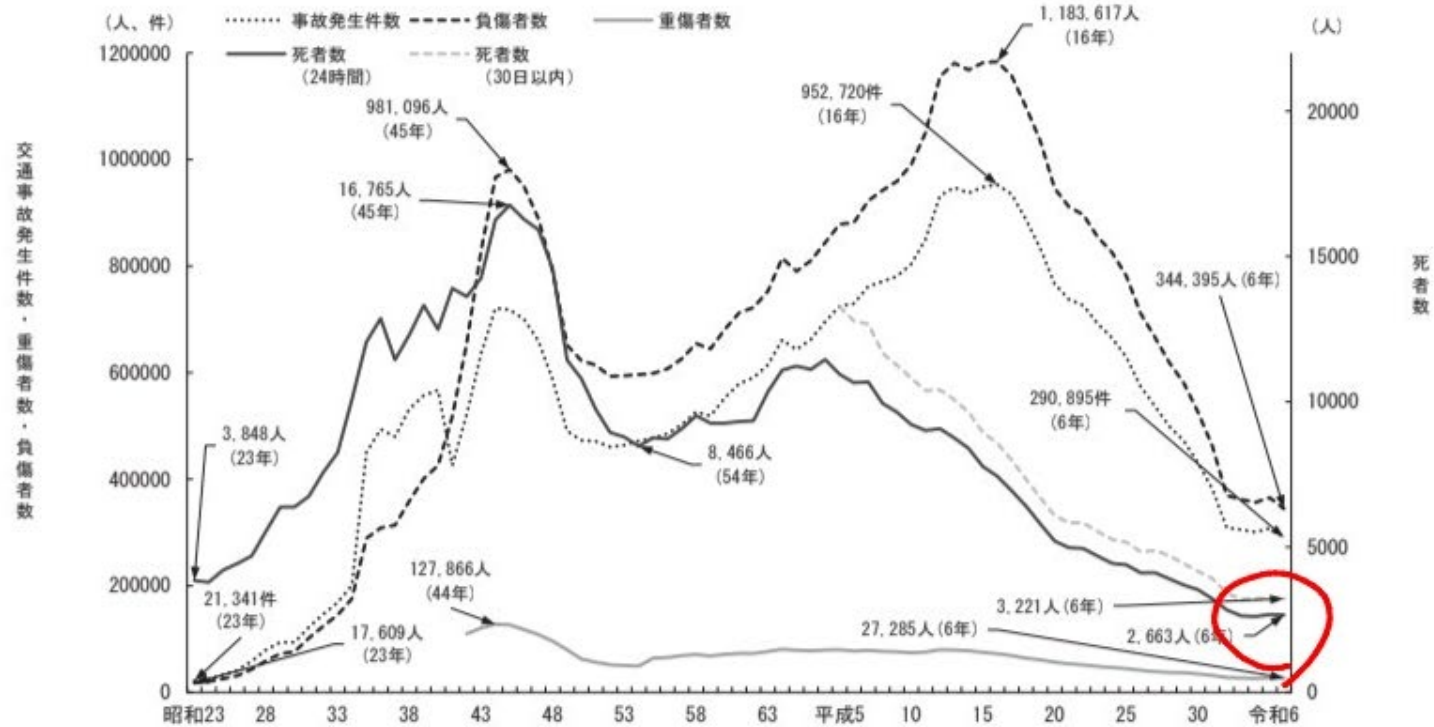


道路交通事故による交通事故発生件数、死者数、負傷者数及び重傷者数の推移



- 注1 警察庁資料による。
- 2 「死者数 (24時間)」とは、交通事故によって、発生から24時間以内に死亡した者をいう。
- 3 「死者数 (30日以内)」とは、交通事故によって、発生から30日以内 (交通事故発生日を初日とする。) に死亡した者をいう。
- 4 昭和41年以降の交通事故発生件数は、物損事故を含まない。
- 5 死者数 (24時間)、負傷者数、重傷者数及び交通事故発生件数は、昭和46年以前は、沖縄県を含まない。

北高生から広めよう地域の交通安全

—令和7年度 地域提案型交通安全支援事業—

【実施マニュアル】



主 催 内閣府
和歌山県
北高生から広めよう地域の交通安全実行委員会

事務局 (一財)日本交通安全教育普及協会

1. 名 称

北高生から広めよう地域の交通安全
(地域提案型交通安全支援事業)

2. 目 的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

和歌山県においては、高校生を対象としてスタントマンによる交通事故再現をするスケアードストレイトを実施し、交通事故の恐ろしさを実体験してもらうことにより自転車交通ルールを遵守することの大切さを体感して、自転車利用時の安全運転の重要性を認識する機会とする。

また、同時に生命のメッセージ展や交通事故被害者遺族からの講演により、より命の大切さを学び学校内及び地域の交通安全に対する機運を高める。

3. 主 催

内閣府
和歌山県
北高生から広めよう地域の交通安全実行委員会

4. 事務局

(一財) 日本交通安全教育普及協会

5. 実施会場

和歌山県立和歌山北高等学校 (和歌山市市小路 388 TEL 073-455-3528)

6. 実施日時

令和7年11月5日(水) 13時05分～15時00分

7. 参加者

和歌山北高等学校 生徒 1000名程度

プログラム

時 間	実施内容
9 : 00～	生命のメッセージ展の準備 メッセンジャーセッティング開始
9 : 30～	生命のメッセージ展 開始
12 : 00～	スケアードスレイト業者グランド入り セッティング開始・リハーサル
13 : 05～ (5 分)	校長挨拶 内閣府担当挨拶
13:10～13:55 (45 分)	交通安全講話
13:55～14:10 (15 分)	生命のメッセージ展、生徒移動
14:10～14:55 (45 分)	スケアードストレイト実施
14:55～14:59 (4 分)	所轄交通課長挨拶 生徒代表お礼の言葉
14:59～15:00 (1 分)	事務連絡
15:00～16:00	スケアードストレイト撤収作業 生命のメッセージ展撤収作業

実施判断について

天候による屋外・屋内実施判断

台風などの荒天予報がある場合は前日夕方までに、学校関係者がグランド状況等を判断し、実行委員会として決定する。

※参考

11 月 5 日 世界津波の日 午前中 避難訓練

スケアードストレイト実施業者

シャドウ・スタントプロダクション

スケアードストレイト実施内容

交通安全スケアードストレイトとは

交通事故の危険性を、プロのスタントが行う事故再現を見て感じることで、交通ルールやマナーの重要性を学ぶ教育手法

※ 交通安全スケアードストレイトは、実際の衝突を行うなど刺激が強いため、中学生未満の子どもや高齢者、心臓の弱い方が含まれる場合は、注意喚起や見学辞退のご検討も必要です。



生命のメッセージ展、交通安全講話実施者 NPO法人KENTO

生命のメッセージ展とは

犯罪や交通事故などで理不尽に命を奪われた犠牲者たちの「靴」と等身大の人型パネル「メッセンジャー」を展示し、全国各地で生命の尊さを伝えている『生命（いのち）のメッセージ展』。NPO 法人 KENTO も、この活動を全国の幼稚園、小・中・高校、短大、大学、専門学校、警察学校、自動車学校などあらゆる学校や地域に伝えていきたいと願い、活動を続けています。



奈良県文化会館



なばた幼稚園



生駒市光明中学



生駒市上中学



生駒市上中学



生駒市光明中学

交通安全講話

NPO 法人 KENTO では、交通事故ゼロを推進していくため全国各地で講演を行っています。これまで、全国の学校や自治体、警察学校など様々な場所で、被害者遺族としての経験談や、交通事故ゼロを実現させるための取り組みについてお話させていただいております。命の尊さ、事故の悲惨さ、日本における被害者や遺族を取り巻く現状など、一人でも多くの方にお伝えしていくため、今後も講演活動を続けていきます。

